

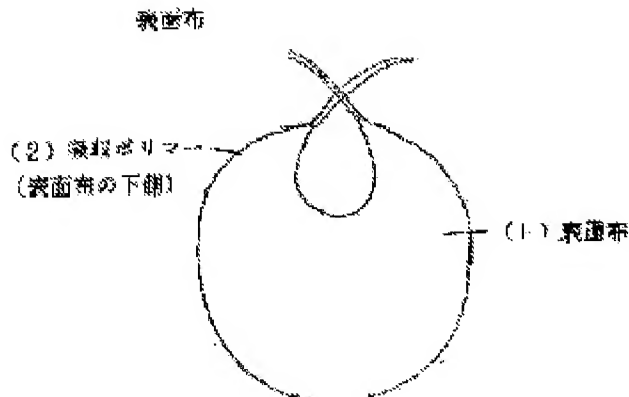
NONSTICKY BIB

Patent number: JP10130908
Publication date: 1998-05-19
Inventor: TANAIKE KAZUKO
Applicant: TANAIKE KAZUKO
Classification:
- international: **A41B13/10; A41D13/04; A41B13/00; A41D13/04;**
(IPC1-7): A41B13/10; A41D13/04
- european:
Application number: JP19960316852 19961022
Priority number(s): JP19960316852 19961022

[Report a data error here](#)

Abstract of JP10130908

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a nonsticky bib capable of absorbing much dribble without running sticky because dribble passes through the face cloth and is absorbed by an absorptive polymer constituting the 2nd layer, and thus ensuring a relevant baby to feel fine. **SOLUTION:** This nonsticky bib has such a design that an absorptive polymer 2 is superposed on the underside of a surface cloth 1, and the reverse face 3 of the resultant laminate is further laminated with a material impermeable for dribble such as polyethylene, polyester, nylon, rayon, paper or cotton.



(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-130908

(43)公開日 平成10年(1998)5月19日

(51)Int.Cl.⁶

識別記号

F I

A 4 1 B 13/10

A 4 1 B 13/10

A 4 1 D 13/04

A 4 1 D 13/04

A

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 3 頁)

(21)出願番号

特願平8-316852

(22)出願日

平成8年(1996)10月22日

(71)出願人 594140421

棚池 和子

北海道小樽市潮見台2丁目9番3号

(72)発明者 棚池 和子

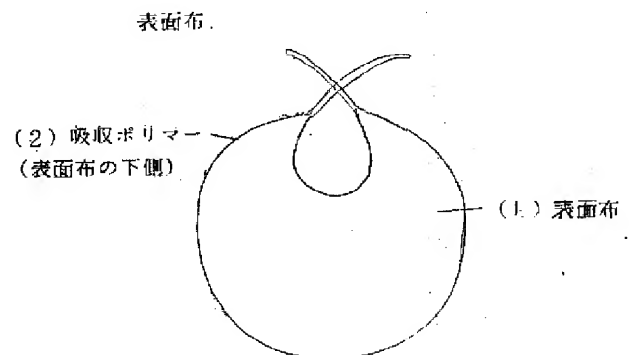
北海道小樽市潮見台2丁目9番3号

(54)【発明の名称】 さらさらよだれかけ

(57)【要約】

【課題】 よだれは表面布を通り抜けて2層目の吸収ポリマーが吸収するため、べとべとせずにとくさんのよだれを吸収し、赤ちゃんは気持ち良くすごせる。

【解決手段】 表面布(1)の下側に吸収ポリマー(2)を重ね、さらに、裏面(3)のポリチレンまたはポリエステル、ナイロン、レーヨン、紙、綿などのよだれを通さない素材で挟む。



【特許請求の範囲】

【請求項1】表面布(1)と裏面ポリエチレン(3)で吸収ポリマー(2)を挟んで作られた使い捨てのよだれかけ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明はよだれが多く、日に何度もよだれかけを取り替えなければならない赤ちゃんのために紙オムツや母乳漏れパットのように吸収ポリマーを利用し、一日一枚でもべとつかずにさらさらし、あごが気持ち良く過ごせるように工夫された使い捨てのよだれかけである。

【0002】

【従来の技術】従来のよだれかけはほとんどは木綿の素材であるため、すぐにべとべとになり、赤ちゃんのあごはかぶれたり湿疹の元であった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】たいていの赤ちゃんは一才過ぎ頃までは一日中よだれが出ているために一日に何回もよだれかけを取り替えなければならない。特に二才近くになっても一日中よだれが糸のように流れ落ちている赤ちゃんは結構多い。取り替えても取り替えてもすぐにべとべとになってしまうので一日に何枚も必要になり、また、木綿のよだれかけはガーゼやさらしを重ねて作った製品のため、洗濯をしても乾きが遅いので何枚も用意しなければならなかった。

【0004】

【課題を解決するための手段】

(イ) 表面布(1)とポリエチレン(3)で吸収ポリマーを挟む。

(ロ) 表面布(1)の素材はポリエステルやレーヨン、木綿、紙など、よだれを吸収してもさらりとしている素材を使用する。なお、下側のポリエチレン(3)は他に、ナイロン、ポリエステルやレーヨン、または紙などでも、よだれが染み出ない素材なら何でもかまわない。以上のように吸収ポリマーを利用し、紙オムツや母乳漏れパットのように表面はよだれを吸収してもさららしている素材で吸収ポリマーを挟む。紙オムツや母乳

漏れパットのように使い捨てのよだれかけであるために一日中、よだれを吸収してもさらりとしているので一日一枚で十分であり、忙しい共働きの家庭には大変重宝である。

【0005】

【発明の実施の形態】本発明は赤ちゃんが一日中出しているよだれを、表面布(1)から吸収ポリマー(2)で吸収し、裏面のポリエチレン(3)などでよだれが漏れないように作られている。

【0006】

【実施例】

(イ) 表面布(1)はポリエステル、紙、木綿、レーヨンなどのさらさらした素材を使用する。

(ロ) 表面布の下に吸収ポリマーを敷く。

(ハ) 裏面布(3)はポリエチレン、ナイロン、ポリエステル、などの他によだれが漏れないように加工された綿や紙の素材でも良い。

(ニ) よだれかけはヒモを付けずに粘着テープで止めても良い。

【0007】

【発明の効果】よだれの多い赤ちゃんは一日に何枚ものよだれかけが必要である。従来は綿で作られたよだれかけであるため、取り替えてもすぐにあごのところがべたべたに汚れ、ただれたり、かぶれの原因であった。また、赤ちゃんはミルクを吐いたりするためにひんぱんにとりかえなければならず洗濯も大変であった。特に共働きの家庭では洗濯物が多いことは負担であり、外出する際には一枚で済む使い捨てのよだれかけがあると大変重宝である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の正面図

【図2】本案の断面図

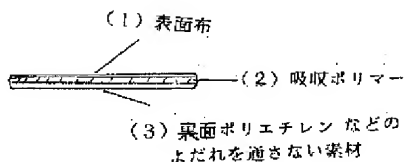
【図3】本案の使用例

【符号の説明】

- 1 表面布
- 2 吸収ポリマー
- 3 裏面布(ポリエチレンなど)

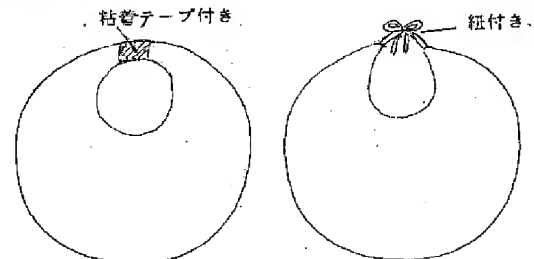
【図2】

断面図



【図3】

使用例図



【図1】

